

事業所名

放課後等デイサービス アンダンテ足利

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

12 月

2 日

| | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|------|----|---------|------|---|---------|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 放課後等に安心して楽しく過ごし、個性を伸ばしていく学び・遊びの場を提供し、一人ひとりが自分らしく活躍できる未来を実現できるような療育的な活動を地域特性や利用者特性に鑑み、実施していく。 | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 活動を通して他者との関わり方や自分自身の可能性や個性を知ること、一人ひとりが自分らしく活躍できる未来を実現できるようにしていきます。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 8 時 | 30 分 | から | 17 時 | 30 分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 健康的な生活リズムを身につけられるように支援する。（健康管理：睡眠、食事、その他） 社会生活を送る上で必要な身の回りのことができるように支援する。（挨拶、整理整頓、身だしなみ、生活に必要な判断力と対応力など） 利用者さん同士の関係性に留意し安心して過ごせる環境を作ります。 | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 楽しく身体を動かし体力の向上を目指して支援をします。（卓球、筋トレ、縄飛びなど） 特性に応じた感覚の導入、触覚、固有覚、前庭覚を特に意識した運動や制作をします。（折り紙、塗り絵、粘土、工作等） | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 小集団での活動や遊びの中で、適切な行動や必要なルールを習得できるよう配慮します。 空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境（スケジュール、時間の視覚化）を整えます。 | | | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 挨拶や場面に合った言葉遣い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得ができるように支援します。 コミュニケーション手段の活用（SST、発表する機会の提供、ロールプレイ） 自身の気持ちを伝えたり、相手の気持ちや感情を状況に応じて読み取れることができるよう支援します。 | | | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 小集団、集団での遊びやゲームを通して人との関わり方や接し方を学ぶ機会を提供します。 社会体験や地域交流の場を設け社会参加を促します。 自己理解、他者理解への支援（SST、社会体験、個別療育）をします。 | | | | | | | | |
| 家族支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 日々の活動のフィードバックや保護者面談、家族様向けトレーニングを通じて発達状況や支援のニーズの確認を行います。 家族に関しての様々な不安や困りごとに寄り添い相談、助言を行います。 | | | 移行支援 | | <ul style="list-style-type: none"> 将来に向けての進学、就職、就労等について自己決定できるように支援していきます。 各関係機関との情報共有、連携の強化を図っていきます。 | | | |
| 地域支援・地域連携 | | <ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との情報共有、連携 市内福祉協議会への参加、市内外の福祉事業所との連携 | | | 職員の質の向上 | | <ul style="list-style-type: none"> 定期的な新入職員研修、中堅職員研修、管理者研修の実施 社内研修（虐待防止、身体拘束、BCP等） 外部研修への参加、ケース会議などの実施 | | | |
| 主な行事等 | | <ul style="list-style-type: none"> 季節行事（初詣、節分、お花見、ハロウィン、クリスマス等） 季節の制作 長期休みの外部講師による講話や調理体験、レクリエーションなどの実施 | | | | | | | | |